

運動器チェック評価指標について

参考2

提案者	指標・スケール名	目的	用途	対象	アウトカム指標	研究デザイン	質問・検査項目	精度	出典
案	ロコモ度テスト	ロコモ度の判定を行い、移動機能低下のスクリーニングを行う					立ち上がりテスト、2ステップテスト、ロコモ25		日本整形外科学会ホームページ ロコモチャレンジ！ホームページ
鳥居委員	厚生労働省・運動器の機能向上マニュアルにおける体力測定	運動器の機能向上	介護予防事業の評価等		握力、下肢筋力、バランス能力、歩行能力など		握力、下肢筋力、バランス能力、歩行能力など		厚生労働省運動器の機能向上マニュアル
鳥居委員	日本語版一改訂Gait Efficacy Scale	歩行動作を安全に行えるか否かに対する自信の程度を把握する	高齢者の歩行に特化した自己効力感の評価	65歳以上の地域在住高齢者			①床板のような固い平面を安全に歩ける自信はどのくらいありますか ②芝生の上を安全に歩ける自信はどのくらいありますか ③通路の障害物を安全に越えて歩ける自信はどのくらいありますか ④縁石から安全に降りられる自信はどのくらいありますか ⑤縁石の上に安全に上げられる自信はどのくらいありますか ⑥手すりにつかまって階段を安全に昇れる自信はどのくらいありますか ⑦手すりにつかまって階段を安全に降りられる自信はどのくらいありますか ⑧手すりにつかまらずに階段を安全に昇れる自信はどのくらいありますか ⑨手すりにつかまらずに階段を安全に降りられる自信はどのくらいありますか ⑩800mくらいの長距離を安全に歩ける自信はどのくらいありますか	級内相関係数（ICC） （2,1）は0.945	理学療法学 第40巻 （2013年）2号 p.87-95
鳥居委員	Short Physical Performance Battery community-based score	下肢機能の包括的指標である Short Physical Performance Battery（以下、SPPB）を地域在住高齢者に適するよう算出方法を修正する		地域在住高齢者	要支援・要介護新規発生（24ヶ月後）		SPPB評価項目 ①立位バランス：閉脚立位、セミタンデム立位、タンデム立位の可否 ②歩行速度：通常速度での4m歩行時間 ③椅子立ち座り動作：5回立ち上がるのに要する時間測定 その他 年齢、性別、BMI、既往・現病、服薬数、認知機能（MMSE）、うつ徴候（GDS-15）など		理学療法学 第44巻 （2017年）3号 p.197-206
鳥居委員	簡易フレイルチェック	フレイルに該当するかいなかの判別			3点以上でフレイル 1～2点でプレフレイル		・ 6ヶ月間で2－3kgの体重減少 ・ 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか ・ ウォーキングなどの運動を週1回以上していますか ・ 5分前のことが思い出せますか ・ （ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする		J A M D A 2 0 1 5 山田実、荒井秀典
三浦委員	Short Physical Performance Battery（SPPB） community-based score ※鳥居委員の提案に一部追記							歩行、下肢筋力および立位バランスを包括的に評価でき、原版のSPPBと比較し、天井効果を認めにくい。ただし、タンデム立位10秒保持可能以上のバランス能力を有する者のバランス能力を属別化することは困難	